

第5次総合計画 基本計画（素案）に寄せられた パブリックコメントの意見と町としての考え方

今般、第5次総合計画基本計画（素案）について、パブリックコメントを実施したところ、1名の方から貴重なご意見を頂戴いたしました。ありがとうございます。これに対する、町の対応方針と考え方を次のとおりお示しします。

本素案は、総合計画策定審議会、総合計画策定委員会、議会等の審議を経て策定されますので、確定したものではありません、あらかじめご了承ください。

全体に対する意見

素案に対する意見等	対応方針	町の考え方
<p>1 意見</p> <p>(1)基本計画、各項目の「現状と課題」の捉え方が不十分ではないでしょうか。どのような計画であれ、現状認識と課題認識が無ければ絵に描いた餅となるでしょう。現状認識では町民意識、町勢、県勢そして国勢を的確に把握しなければならず、課題認識は現状認識の課程で「町政が解決しなければならない問題」が何かを把握し、解決の道筋を立てることでしょう。</p> <p>今回の素案では、文章の先頭にいきなり課題が現れたり（例：P.14、「1）教育環境の充実」）、既に計画化され進行中の施策が列挙されたりと、限られた時間内で読み解くには難解でした。</p> <p>また、P.110の現状と課題では、何が課題なのか解りません。</p> <p>素案から「案」に練り直す際には、是非とも分かり易い「現状と課題」となっているよう期待します。</p>	<p>「現状と課題」を「現状」と「課題」に整理します。</p>	<p>ご指摘のことについては、ほかからも現状と課題がわかりづらいとのご意見をいただいております。そこで、現状の取組状況と課題を分け、内容を解り易く簡潔に明示することとします。</p>

<p>(2)基本計画(素案)とありますが、各項目の「今後の計画」は縦割行政そのものであり、関連する個別の計画が個々の組織内にとどまっている印象があります。特に雇用政策では、工業振興と勤労者対策との関連性が見られない。</p>	<p>施策間連携に関する資料を追加します。</p>	<p>ご指摘のとおり、行政運営はそれぞれの分野で各セッションに分かれて業務を行っているため、縦割りの部分が多々あります。そこで基本構想に示した「重点プロジェクト」については、横断的に施策間の連携を図って効率的に進める必要があるため、それを示す資料を追加します。</p>
<p>(3)3 効率的で質の高い行政サービスの提供の項目番号と P.80 以下の項目番号が異なっている。</p>	<p>3) を2) に修正します。</p>	<p>ご指摘のとおり修正します。すべての表示を再度チェックします。</p>
<p>2 提案及び疑問点 (1)P.31 ⑤1行目のビブリオトルは、「ビブリオバトル」ではありませんか。</p>	<p>「ビブリオバトル」に修正します。</p>	<p>ご指摘のとおり修正します。誤字脱字等がないよう再度チェックします。</p>
<p>(2)P.63 達成目標「道路修繕工事計画実施延長」は、「今後の施策」のどの項目とつながっているのか、また、道路の何をどのように修繕するのが解りません。</p>	<p>④の「道路長寿命化修繕計画により修繕を行い」を「道路長寿命化修繕計画により道路舗装の修繕を行い」に改めます。</p>	<p>「道路修繕工事計画実施延長」は、④の道路の長寿命化に関連する目標です。対応方針のとおり改めます。</p>
<p>(3)P.67 ⑤三芳スマートICのフル化整備は重点プロジェクトとされているが、多額の費用を注ぎ込んでも効果が表れなかった場合は、誰がどのようにけじめをつけるのでしょうか。町政が常にバラ色はあり得ません。フル化には観光目的も盛り込まれていますが、時期にかかわらずに観光客を誘致する準備はできていないように思えます。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>	<p>三芳スマートICについては、選択と集中の観点から、一定の投資をし、多大なストック効果が得られると判断し実施するものです。当然定期的に効果を検証し、PDCAサイクルにより、実施していくものです。スマートICの観光活用については、観光資源のブランド化や6次産業の推進により、通年の観光客の誘導方策を、今後第5次総合計画の施策により推進していくものです。</p>

<p>(4)P.81 達成目標「述べ床(延床?)面積の削減」は、どこの延床なのか、また、現状値(平成26年度)がないのに、どうして目標値が出せるのか。</p>	<p>町全体の公有財産(建物)の述べ床面積を減少させる目標に改めます。</p>	<p>現行の目標は、町全体の公有財産(建物)の述べ床を削減する数値目標(削減値)ですので現状値が入っていません。しかし、行政需要により増加する場合がありますので、公有財産(建物)の述べ床面積に改めます。</p>
<p>(5)P.82 「4)人事管理」では、適正な定員管理を行う必要があり、それを実施するとあるが、要約すると職員数を削減し、民間委託を押し進める方向のようです。民間職員、臨時職員の賃金構造まで目を向けなければ、低賃金で雇用された行政関係職員の放置となるでしょう。</p>	<p>素案のとおりとします。</p>	<p>職員の賃金については、ここでは明記しません。 なお、職員の賃金は、国の人事院勧告等を斟酌して決定しています。また、臨時職員の賃金については、民間賃金や他市町の臨時職員賃金の状況を見極め決めているところです。</p>
<p>(6)P.84 「5)広聴広報」では広報みよしを始め、IT関連の取り組みは言及されていますが、IT弱者に対する取り組みは述べられておりません。切り捨てはいけません。</p>	<p>P.83の現状に、「声の広報」「点字広報」の取組を記述します。</p>	<p>広報については、全戸配布を実施し、視覚障がい者等の希望者には「声の広報」「点字広報」を配布しています。IT環境がない方でも行政情報が受け取れる現状の取組について記述を追加しました。また、アクセシビリティについては既に一定の取組を実施していることから、ここでは言及しません。</p>
<p>(7)P.117 「4)上水道」の今後の施策、達成目標「竹間沢東地区の排水管耐震化率」は「・・・配水管・・・」ではありませんか。</p>	<p>「配水管」に修正します。</p>	<p>ご指摘のとおり修正します。誤字脱字等がないよう再度チェックします。</p>